

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場会社名 日和産業株式会社
 コード番号 2055 URL <http://www.nichiwasangyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中橋 正敏
 (氏名) 平方 宏明

TEL 078-811-1221

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	31,132	△12.5	584	△21.3	603	△23.4	417	△21.1
28年3月期第3四半期	35,575	△2.7	742	54.7	788	44.5	529	49.8

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 541百万円 (15.9%) 28年3月期第3四半期 467百万円 (14.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	21.64	—
28年3月期第3四半期	27.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	28,363		16,941		59.7	
28年3月期	26,972		16,496		61.2	

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 16,941百万円 28年3月期 16,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	△1.1	600	△20.8	700	△14.8	430	△16.9	22.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	20,830,825 株	28年3月期	20,830,825 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	1,518,550 株	28年3月期	1,517,346 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	19,313,268 株	28年3月期3Q	19,314,720 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国大統領選挙後の米国の経済政策への期待により進行した株高とドル高の恩恵を受けて回復基調にあるものの、中国や韓国等の新興国における経済不振の影響が懸念され、先行きは不透明な状況にあります。

配合飼料業界におきましては、主原料である米国産とうもろこしは、天候の好転に伴い豊作となり価格が下落いたしました。副原料である大豆粕も、ブラジルの不作を米国の豊作が補ったことから価格が下落いたしました。外国為替相場につきましては、引き続き円高基調で推移しておりましたが、米国大統領選挙後は円安となりました。

このような状況の中、当社は4月に値下げをした配合飼料価格を7月に値上げし、10月に再度値下げしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は311億32百万円（前年同期比12.5%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は5億84百万円（前年同期比21.3%減）、経常利益は6億3百万円（前年同期比23.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億17百万円（前年同期比21.1%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

飼料事業

売上高は、305億42百万円（前年同期比13.0%減）となり、セグメント利益（営業利益）は7億46百万円（前年同期比14.3%減）となりました。

畜産事業

売上高は、12億17百万円（前年同期比1.8%増）となり、セグメント利益（営業利益）は75百万円（前年同期比20.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ13億91百万円増加し、283億63百万円となりました。これは主に、現金及び預金が13億66百万円増加したことによるものです。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ9億46百万円増加し、114億21百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が8億60百万円増加したことによるものです。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億45百万円増加し、169億41百万円となりました。これは主に、利益剰余金が3億21百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、政府の経済対策による回復が見込まれるものの、個人消費が伸び悩んでいることから、国内景気の先行きは不透明な状況です。当社グループを取り巻く環境は、主原料であるとうもろこし価格や為替相場の先行きが不透明であることから、引き続き厳しい状況が続くと予想されます。

このような状況のもとで、当社グループといたしましては、原料調達が多様化を促進し、新製品の開発と販売の強化を図り、固定費や生産コストの削減に注力することで業績の向上に努めてまいります。

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表した連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,188,688	8,554,923
受取手形及び売掛金	9,313,808	9,932,318
商品及び製品	190,422	166,155
仕掛品	409,935	384,291
原材料及び貯蔵品	1,621,845	1,788,539
その他	810,685	406,080
貸倒引当金	△69,282	△65,393
流動資産合計	19,466,102	21,166,916
固定資産		
有形固定資産	4,284,712	4,083,196
無形固定資産	6,408	5,900
投資その他の資産		
長期貸付金	1,726,860	1,652,276
破産更生債権等	3,349,433	3,254,114
その他	1,306,499	1,371,706
貸倒引当金	△3,168,000	△3,171,000
投資その他の資産合計	3,214,793	3,107,098
固定資産合計	7,505,914	7,196,195
資産合計	26,972,017	28,363,111
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,549,518	5,410,375
短期借入金	4,569,000	4,569,000
未払法人税等	212,079	89,097
賞与引当金	134,283	58,220
その他	900,406	1,178,427
流動負債合計	10,365,289	11,305,122
固定負債		
長期末払金	84,240	84,240
退職給付に係る負債	25,893	32,063
固定負債合計	110,133	116,303
負債合計	10,475,422	11,421,425
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,011,689	2,011,689
資本剰余金	1,904,186	1,904,186
利益剰余金	12,785,467	13,106,810
自己株式	△295,453	△295,696
株主資本合計	16,405,889	16,726,989
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109,676	178,145
繰延ヘッジ損益	△18,971	36,550
その他の包括利益累計額合計	90,704	214,695
純資産合計	16,496,594	16,941,685
負債純資産合計	26,972,017	28,363,111

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	35,575,749	31,132,135
売上原価	32,534,831	28,359,684
売上総利益	3,040,918	2,772,450
販売費及び一般管理費	2,298,195	2,187,641
営業利益	742,723	584,808
営業外収益		
受取利息	45,226	30,708
受取配当金	11,103	12,718
為替差益	23,732	4,723
売電収入	—	39,782
その他	60,842	64,647
営業外収益合計	140,904	152,580
営業外費用		
支払利息	47,607	47,220
支払手数料	31,166	31,244
売電費用	—	32,905
その他	16,829	22,102
営業外費用合計	95,604	133,472
経常利益	788,022	603,917
税金等調整前四半期純利益	788,022	603,917
法人税等	258,471	186,006
四半期純利益	529,551	417,910
親会社株主に帰属する四半期純利益	529,551	417,910

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	529,551	417,910
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56,452	68,469
繰延ヘッジ損益	△5,493	55,521
その他の包括利益合計	△61,946	123,991
四半期包括利益	467,604	541,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	467,604	541,901
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。